

発 言 通 告 書

佐野市議会議長 様

	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">受付</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">令和 5年 2月 17日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">順位 5</td> </tr> </table>	受付	令和 5年 2月 17日		順位 5
受付	令和 5年 2月 17日				
	順位 5				
議席番号	19	氏 名	小暮 博志		
会 議 名	令和 5 年 第 1 回 市議会 定例会 ・ 臨時会 <small>(いずれかを選択してください)</small>				
発言の種別 <small>(いずれかを選択してください)</small>	質 疑 ・ 討 論				
<p>発言の要旨 (討論の場合は 賛成 ・ 反対 の別)</p> <p style="margin-top: 20px;">ただいまから政友みらいを代表いたしまして、令和5年度予算案に対する大綱質疑を行わせて頂きます。</p> <p>今年は、コロナウイルス感染症により色々な活動が制限されて4年目に入りますが、色々な活動がより活発となり、経済的にもより良くなること期待する所であります。又、ロシアによるウクライナへの軍事進攻の影響で生活が厳しくなっており、早い平和の実現を望む所であります。</p> <p>さて、この様な状況の中、我が国の令和5年度予算案は過去最大の予算規模となり、前年度より6.3%程増加し、防衛力を安定的に維持するための財源確保、こども家庭庁を創設してこども・子育て支援の強化、デジタルの活用による地方創生の支援、2050年カーボンニュートラル目標にむけた技術開発やクリーンエネルギー自動車の導入等の支援等が示されております。</p> <p>本市でも、令和5年度一般会計予算案は過去最大の予算規模となり、前年より3.5%増の524億7,000万円となりました。ここで、最も大きな歳入額を見ますと、市税の約9億2,000万円(5.2%)増が最も大きくなっております。私の感覚では、コロナウイルス感染症拡大により外出や旅行等の制限が有り、物価高での賃金アップが叫ばれた中、(①)市税の大幅アップが見込まれる状況の理由を、まずお聞きしたいと思います。</p>					

令和5年度予算案の大綱では『第2次佐野市総合計画中期基本計画は2年目を迎えますことから、1年目の検証をしっかりと行い、20年後、30年後を見据えた佐野市の仕組みづくりを着実に進めてまいります。』とあります。そして、令和5年度予算(案)の特色といたしまして、4点が示されております。先ず、その内の3点について質疑させていただきます。

(2) 初めに、予算大綱の中で「1年目の検証をしっかりと行い、」とありますが、これは、どの様なことを意味されているのか、お聞きします。

予算案の特色としてある、(3) 1つ目のカーボンニュートラルに向けた取組であります。令和4年10月に本市は、ゼロカーボンシティ宣言をし、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指しております。その中に、カーボンニュートラル推進事業(新規)があります。改善された省エネ技術の活用によりゼロカーボンを目指して行くことは、非常に大切なことだと思います。しかし、長い時間とお金もかかりますが、ゼロカーボンの技術を活用する方向を推進することが、カーボンニュートラルの達成には最も必要なことだと思います。民間の先導役になるためにも、市役所関係で使われている電気エネルギーを自然エネルギーやバイオマス発電エネルギーに変える事を行って行くべきと思いますが、お考えをお聞き致します。

予算案の特色としてある、(4) 2つ目の「佐野市健康長寿推進条例」及び「佐野市シニア地域デビュー条例」の具現化に関する点であります。厚生労働省が発表した2020年の都道府県別平均寿命によりますと、女性は岡山県が88.29歳で1位、栃木県は86.89歳で45位、青森県が86.33歳で47位とのことです。男性は滋賀県が82.73歳で1位、栃木県は81.0歳で37位、青森県が79.27歳で47位とのことです。平均寿命は健康寿命に関係があり、健康寿命を伸ばすためには、健康に対する各人の健康に対する知識とその行動が大切

なことと思います。条例の意図する具現化の見解をお聞き致します。

続きまして、第2次佐野市総合計画の7つの基本目標の内の、5つの目標内容にある事業についての、内容と考えをお聞き致します。

基本目標1 「魅力ある産業で賑わう活力あるまちづくり」に、
(⑤) リカレント教育推進事業（新規 120万円）があります。
多くの方が、長く働ける様に、「会社勤め」の人が、「学び直し」、「再び働く」ように成れる教育は、人生100年時代になろうとする中、とても必要になると思います。そして、教育内容と教育を受ける人を探ることが大変であると思いますが、お考えをお聞き致します。

同じく、(⑥) 国道50号沿線東部地域開発調査研究事業（新規180万円）があります。企業誘致が出来れば働く人が増え、人口減少を抑えて街の発展に繋がるため、大いに期待する事業と考えます。これから調査して開発規模も決まるものと思いますが、どのような開発を進めようと考えているのか、お聞き致します。

同じく、(⑦) 国際防災拠点整備方針検討事業（新規50万円）があります。その他、佐野インランドポート活用促進事業（継続105.6万円）等を合わせた出流原PA周辺開発事業費ですが、令和5年度予算が令和4年度予算4,300万円の9.1%と少なくなっています。事業説明会でも出ていましたが、理由とお考えをお聞き致します。

基本目標2 新たな流れの創生による賑わうまちづくり に、天明鋳物生産用具国指定推進事業（新規771.6万円）があります。天明鋳物の優れた技術を多くの人に知って頂くことは、「天明鋳物のまち」として更に発展する上でも非常に大切なことと思います。天明鋳物が多くの人に愛され、利用されて行く様にすることが大切と考えます。そのためには、市内にもお茶会を楽しむ人を増やしたり、新商品の開発や天明鋳物のPRをして、天明鋳物が拡大して行くことが必要と思います。(⑧) 天明鋳物による賑わうまちづくり推

進についてどの様に考えているのか、お考えをお聞き致します。

基本目標 3 健やかで元気に暮らせるまちづくり に、健康長寿推進事業（新規 136.9万円）と 保健センター機能強化事業（新規 464万円）と シニア地域デビュー推進事業（新規 145万円）の3つが有ります。健康長寿の延伸を図って行くためには、3つとも関連をもった非常に大切な新事業と思っております。健康で生き生きと生活出来るためには、健康に大切な知識を得、次に、健康になるための活動をして健康を得、地域で元気で活動できれば、当然として健康長寿に繋がると思います。健康に関する活動ですが、厚生労働省では、全国都道府県的生活習慣である（食塩・野菜・歩数、喫煙、飲酒 等）を調査しています。この様なデータと健康長寿や死亡率との科学的根拠にもとづく活動が進められると思います。(9) 医師会等の関係者の意見を伺いながら、健康長寿実現の活動を進めていくべきと考えますが、見解をお聞きいたします。

基本目標 5 快適により安全で安心して暮らせるまちづくりに、新規事業として、普通河川浚渫（しゅんせつ）事業（新規 4,200万円）、防災重点農業用ため池改修事業（新規 1,500万円）、充実事業として、普通河川等改良事業（充実 5億5,510万円）、普通河川鷺川改修事業（充実 6,510万円）、砂防施設流末排水路整備事業（充実 1億3,505万円）があり、総額として8億1,225万円があります。この防災・減災関係予算は、市民が安心して暮らせるための大切な予算と思っております。今、トルコ・シリア地域で大きな地震が発生し、死者5万人を越す被害が出ている様であります。原因として、建物の耐震強度不足に問題があるとのことです。いつ起こるか分からない自然災害には、しっかりと対応して置かなければ生けないと痛感している所であります。(10) 水の自然災害に対し、今後、どの様に予算対応して行く考えなのか、見解をお聞き致します。

基本目標 7 市民参加による自立したまちづくり に、文書電子決裁システム構築事業（新規 5,431.7万円）が有ります。下野新聞の情報によりますと、窓口サービスの向上としてマイナン

バーカードを使って申請書に名前や住所を書く必要を無くしたり、スマートフォンやパソコン使って 50 種の申請を可能にしている様です。佐野市において、(11) デジタル技術をつかった市民サービスの向上と事務の効率化についてどのように考えているのか、お聞き致します。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症も 4 年目に入りますが、終息には至っておりません。感染防止策を行いながら経済活動を進め、より良い生活活動が出来るようにして頂くことを祈念しまして、政友みらいを代表しての、令和 5 度予算案の大綱質疑とさせていただきます。宜しく、お願い致します。